## 確かなまなびと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン 【学校評価計画書】

堺市立みはら大地幼稚園 園 長 日田 香織

**令和7年度 重点目標** 【教育目標】 一人ひとりの幼児が自分らしさを発揮し、生き生きと遊ぶことを通して、生きる力の基礎を培う

【めざす子どもの姿】 ・心身ともに健やかでたくましい子ども ・自分も友だちも大切にする子ども ・よく考え、やりぬこうとする子ども ・のびのびと表現する子ども

【各学年の重点目標】 3歳児「ようちえんだいすき」〜安心して園生活を送り、好きな遊びを楽しむ〜

4歳児「ともだちだいすき」~自分の思いを出しながら、友だちと遊ぶことを楽しむ~

5歳児「なかまっていいな」~友だちと思いを伝えあったり、力を合わせたりして、一緒に遊ぶことを楽しみ、満足感を味わう~

## まなびの現状

〇自分からすすんで環境にかかわろうとする幼児が多いが、中には決められた遊びには参加できるが、自分から遊びを見つけたり、遊びを考えたりすることが苦手な幼児もいる。

○植物や昆虫、砂、土、泥など、園の自然環境に親しんでおり、興味をもつ幼児が多い。

〇自分の思いや考えを言葉や態度で表現することや、友達とのかかわりの中で自分の気持ちを調整することが難しい幼児がいる。

## こころ・からだの現状

〇ここ数年、交流の機会を意識的に設けたことで、異年齢児に親しみや憧れの気持ちをもっている幼児が多い。一方で、新入園 児を中心に、人とかかわる経験が乏しい幼児もおり、園生活の中でかかわる楽しさや心地よさを味わえるようにしていきたい。

〇体を動かして遊ぶことを楽しむ幼児が多いが、新入園児を中心に経験が少ないために、バランス感覚や動きを調整することに 課題がある幼児の姿も見られる。

〇生活習慣に関しては個人差も大きく、家庭と連携して進める必要がある。

大 中項目	具体目標	具体的な取組 ( ●重点とする取組 )	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期		進捗確認		達成状況(年度末)		
	<del>兵</del> 体口保						(~8月)		自己評価		学校関係者評価
確かな学び	自分らしさを発揮しなが	●興味をもってかかわれるような環境構成を工夫することで、幼児が自分で考える、試す、工夫する、 挑戦するといった姿につなげる	幼児が自ら考える、試す、工夫する、 挑戦するといった姿が見られるか アンケートの肯定的評価 80%以上	幼児記録 保護者アンケート	年度末	0	これまでの研究成果を踏まえ、幼児の関心に 基づく環境設定を心がけている。 自ら考え る、試す、工夫するきっかけになるような環 境構成を今後も進めていきたい。 第1回アンケート: 100%				
	ら、生き生きと遊ぶ幼児を	心が動く体験を積み重ねることで、思ったことや感じたことを自分なりに表現する力をはぐくむ	幼児が自分なりに思いや感じたことを表現しようとしているかアンケートの肯定的評価 80%以上	幼児記録 保護者アンケート	年度末	0	幼児の思いを丁寧に受け止めることで、安心して自分の思いを表すことができるようにしてきた。2 学期以降も心動く体験を積み重ね、表現する楽しさ・喜びを味わってほしい。第1回アンケート: 100%				
	対師の幼児理解を深め、保 育力を高める	研究保育や、園内研修を通して、幼児の育ちを見とる 力を向上させる	幼児の育ちを多面的に捉えることが できているか	園内研修 幼児記録	年度末	0	専門家の助言をもとに、子ども理解に重点をおいて研究を進めている。6月の公開保育では、子ども理解に基づく環境構成によって見られる育ちについて参加者と意見交流することができた。				
		●子ども理解に基づき、ねらいを明確にした保育を展開する。事後の振り返りにより、必要に応じて幼児の実態を考慮した教育課程・指導計画に改善する	ねらいを明確にもって保育できたか 教育課程・指導計画を必要に応じて改 善できたか	園内研修 幼児記録	学期ごと	0	夏休みに1学期(Ⅰ期・Ⅱ期)の教育課程、 指導計画を学年ごとに振り返り、見直すとと もに、Ⅲ期のねらいを共通理解した。				
豊かな心・健やかな体	自分も友だちも大切にしよ うとする子どもを育てる	●一人ひとりの幼児が認められ、大切にされる経験を 積み重ねることで、自分や友だちのよさに気づく。 また、自分に自信をもったり友だちを認めたりする 姿につなげる	一人ひとりの幼児が大切にされる経験ができているか 自分に自信をもったり、友だちを認め たりする姿が見られるか アンケートの肯定的評価 80%以上	幼児記録 保護者アンケート	年度末	0	一人ひとりのよさや頑張りを教師が見とり、 クラス全体に伝えることで、幼児の気づきや 成長への刺激となるようにしている。 第1回アンケート:100%				
		園生活の中で、友達や異年齢児、地域の小中学生など、 多様な人と交流することで、人とかかわる楽しさや心 地よさを味わう	人とかかわる楽しさや心地よさを味わうことができているかアンケートの肯定的評価 80%以上	幼児記録 保護者アンケート	年度末	0	異年齢児の姿が刺激となり、遊びが変化する 様子が見られたほか、5歳児は小学校見学に 行ったことで、就学への期待をもつ機会になった。2学期以降、小学生や地域の高齢者と の交流もあるので、親しみをもってかかわってほしい。 第1回アンケート:99%				
	自然とのふれあいを通し て、生命を大切にする心を はぐくむ	身近な自然に興味をもてるよう働きかけるとともに、 飼育栽培活動を取り入れることで、幼児の興味関心を 広げ、自然を大切にする気持ちを育てる	身近な自然にすすんでかかわろうと しているか アンケートの肯定的評価 80%以上	幼児記録 保護者アンケート	年度末	0	草花や小虫など、身近な自然に興味をもち、 自らかかわろうとする姿や、栽培している野 菜の世話をすすんで行う姿が見られた。今後 も豊かな自然をいかした遊びを展開してい きたい。 第1回アンケート: 100%				
	心身ともに健やかでたくま しい子どもを育てる	●発達段階に応じた環境構成や遊びを工夫し、体を動かす楽しさを味わえるようにする	すすんで体を動かそうとしているか アンケートの肯定的評価 80%以上	幼児記録 保護者アンケート	年度末	0	「やってみたい!」と思わず体が動くような 遊びを工夫している。2学期の運動会に向け て、体を動かす楽しさがより味わえるよう工 夫していきたい。 第1回アンケート:99%				
		保護者と連携して、基本的生活習慣の確立を図る	すすんで行う姿が見られるか アンケートの肯定的評価 80%以上	幼児記録 保護者アンケート	年度末	0	保健だよりのほか、保健指導を定期的に行うなど、継続した啓発に努めている。 第1回アンケート:100%				

家庭・地	子 保護者と協力して子育てで	発信する	保護者アンケート	年度末	○ 園だよりやHPなどで、子どもの姿やそこで 見られる育ちをわかりやすく伝えるよう努力している。 第1回アンケート:100%
以との連携	き きる関係づくりをする	預かり保育や未就園児招待の充実により、在園の保護 アンケートの肯定的評価 80%以上 者や地域の子育て家庭が、安心して利用したり、園に 親しみがもてるようにしたりする	保護者アンケート	年度末	○ 未就園児招待、預かり保育ともに、利用する 保護者の思いに寄り添い、信頼関係を築くよ う努力している。 第1回アンケート:100%

園長より	学校関係者評価者から